

会員のひろば

題字：森 和恵

◇小倉先生の書道の授業内容で、書道で、私の宝もの、自分にとって大切なもの、かけがえのないものを表現するという方法が素敵だと思いました。何が自分にとって大切なかを、再確認できますね。フォーラムのホームページ、イラストがいつもかわいく、カラフルな画面が楽しいです。案内等、見やすいですね。フォーラムの会員として、皆様から学ばせていただくと同時に、自分の活動の場を提供して下さって、本当にありがとうございます。

(新会員、高崎市・二口孝絵)

◇釣雲先生の書道授業、楽しく拝見しました。休み時間の生徒さんへのインタビュウが珠玉でした。作品と併せて掲載、なんて素敵なのでしょう。釣雲先生は、私の所属する館林の墨流社にも何度かおいで下さったり、群馬の学芸大学卒業生展にもお邪魔しましたので、懐かしく拝見しました。「嫌がらずに気持ちよく筆を動かしてくれる方がいい」なんて、釣雲先生らしいお言葉だと思いました。「最後に現代文。自分の書きたい言葉を使って書に表現する」は、

言葉というツールを通しての自分の主張をあまりしないであろう生徒さん達にとって、書と言葉と両方で表現できる、素晴らしい機会だと考えます。それも、自由に自分を出して、誰からも批判されない、という点が重要ですよ。釣雲先生の授業はそれが可能で、きつと気持ち充足する時間になっているのだと思います。卒業が三々四割という数字への挑戦にも思えました。

(館林市・戸澤由美恵)



◇二月一六日(土)引越し早々、我が家から車で五分の丸木美術館で、ノーベル平和賞を受賞されたばかりのICAN運営委員であられる川崎哲(あきら)氏の講演を伺いました。ラッキー！ 授賞式当日、力強い演説をされた被爆者サーロー節子さんに触れて「今は異常、光に向かって進もう。日本はアメリカに守られているのではない」としめくくられました。

また、毎日一句ずつ掲載される東京新聞の「平和の俳句」に励まされています。句の背後

にある一人一人、家族、または歴史を思いながら、「平和」を心に刻みます。今年も、平和への思いをより一層深めてまいりたいと思っております。素晴らしいお年でありますように。

(埼玉県東松山市・水沼武彦・安美)

◇フォーラム運営委員の皆さん、ご無沙汰しています。私が勤める就労移行支援事業所ジョブトレッシンまちでは、また新たな試みが始まりましたので、ご紹介します。ジョブトレッシンまちでは、プログラムの一環で木工品を制作・販売しているのですが、このたびミネ(Minne)というオンラインマーケットでも販売を始めました。ミネは国内最大級のハンドメイドマーケットで四四〇万点以上もの作品が出品されているそうです。まだ販売開始から間もないのですが、作品が「お気に入り」に登録されたり、フォローが出来たりといった嬉しい反応が徐々に増え、励みになっています。皆さんもぜひ、ミネにアクセスして下さい。また、木工品は事業所に併設された雑貨店でも販売していますので、近くにお出掛けの際はお気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

ミネのアクセス方法やジョブトレッシンまちについては、チラシを同封させてもらいましたのでご覧ください。

(前橋市・下田由佳)